

科目名 (Eng)	財務会計(Financial Accounting)								
担当教員	渡部 美紀子								
対象学年等	学科・専攻 コミュニケーション 情報学科	学年 4	授業期間 前期	区分 必修	単位数 2	時間数 (30)	分野 専門	形態 A	学修単位科目 ○
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応:(B-4), (C-1), (D-1), 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応:3), 4), JABEE基準1(I)との対応:d(1), d(2), d(4), g, h.								
授業の概要と方針	ビジネスの基礎といわれる会計を学ぶ。全経簿記2級レベルの商業簿記を学習する。『簿記入門』								
到達目標	①株式会社の基本的な会計処理が理解出来る。 ②株式会社の財務諸表が作成出来る。 ③簿記能力検定試験2級の取得を目指し、検定レベルの問題を解くことが出来る。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				準備学習		
前期	1	イントロダクション	授業の進め方				前回の学習を踏まえ、授業で説明した問題について、同種の問題を解いて理解しておくこと。		
	2	初級簿記の復習	見越、繰延						
	3	商品売買の処理	売上原価の算定と損益勘定						
	4	特殊商品売買	予約販売、未着品等						
	5	現金預金	現金・預金、現金過不足の処理						
	6	手形	割引、裏書、不渡						
	7	有価証券	売買目的有価証券						
	8	復習	これまでの復習						
	9	固定資産	減価償却、買い換えと除却						
	10	株式会社の記帳	社債と株式						
	11	特殊仕訳帳	二重仕訳の除去						
	12	伝票会計	5伝票制						
	13	決算	8欄精算表						
	14	本支店会計	本支店会計の構造と財務諸表の作成						
	15	復習	総合演習						
試験について	前期試験は実施する。								
評価方法	定期試験70%, 課題30%で総合的に評価する。								
教科書	『日商簿記2級 とおるテキスト商業簿記』ネットスクール出版、『完全分類 全経簿記, 2級商業簿記』英光社, 『全経簿記 改訂ワークブック, 2級商業簿記』英光社;配布プリント								
参考書									
関連科目									
履修上の注意	講義時間以外の自己学習, 特に復習と問題演習が必要不可欠である。簿記能力検定の過去問題にも積極的に取り組むこと。自学自習の確認方法—学生に課題を与え, 定期的に提出させる。								